
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇

～メールマガジン第26号（平成28年8月26日発行）～

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◆ I N D E X ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

- ・新しい協働プロジェクト「ホームック防災フェア」と「北海道防災かるた」

【2】 イベントピックアップ

- ・9月1日「北海道シェイクアウト」実施
- ・【赤平市】防災週間市民防災体験会（9月9日）
- ・【旭川市】きて★みて★はっけん！！ほくそうけん☆公開デー（9月10日）
- ・【帯広市・北広島市】宮坂建設工業・第24回地域防災訓練（9月14日）

【3】日本全国！ぼうさいの取組紹介！

- ・【群馬県】嬭恋村に非常食専門レストランがオープン

【4】お知らせ

- ・損保協会「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」募集中
- ・「北海道地域防災マスター認定研修会」参加募集中

【5】ネットワークへようこそ！

- ・8月26日（金）現在 93 （30個人・63団体）
- ・横顔紹介：安味則明（防災士）

【1】トピックス 「新しい協働プロジェクトがスタートします！」

ほっかいどう防災教育協働ネットワークの構成員が、それぞれの強みを活かし、連携しながら取り組む事業である「協働プロジェクト」ですが、このほど、2つの新しいプロジェクトがスタートしますのでお知らせします。

■ホームック防災フェア協働プロジェクト

9月4日（日）10時から16時、DCMホームック東雁来店（札幌市東区）駐車場において、DCMホームック主催の防災イベント「防災フェア」が開催されます。このイベントの体験・展示コーナーへの参加や運営等への協力を目的とした協働プロジェクトが

このほどスタートしました。

主な実施内容としては、北海道や北海道開発局、日本損害保険協会北海道支部による防災・災害パネルの展示や札幌市危機管理対策室による防災パンフレットの配付、札幌市消防局による緊急車両の展示、日本赤十字社北海道支部によるAED体験の実施、そしてDCMホームマックによる防災グッズの展示などが予定されています。

■北海Dの防災かるた協働プロジェクト

日本気象協会北海道支社が作成する「北海Dの防災かるた」について、本ネットワーク構成員の皆様から広く文案を募集し、プロジェクトチームにより内容を検討していきます。

かるたは、子どもから大人まで楽しむことができるため手軽に防災を学ぶツールとして大変有効です。

すでに国内の様々な地域や自治体や行政、企業が防災をテーマとしたかるたを作成していますが、ネットワーク構成員の皆さんの知見を活かし、北海道の自然災害と必要な防災知識を50枚のかるたで表現した、北海道ならではの内容とします。また、完成後の継続的な普及・啓発にもネットワーク構成員の皆様の協力をお願いします。

近く、作成への第一段階として、構成員の皆様に読み札の案について意見募集を行う予定としています。

これらの協働プロジェクトの詳細についてお知りになりたい場合は、ネットワーク事務局（北海道危機対策課）へお問い合わせ下さい。

【2】イベントピックアップ

9月の防災イベントを紹介！

9月1日は「防災の日」です。「防災の日」を含む8月30日から9月5日までは防災週間となっており、多くの防災イベントが予定されています。

今回はその中でも特徴的なイベントを紹介します！

■9月1日「北海道シェイクアウト」実施

9月1日（木）午前10時に、北海道シェイクアウト訓練を実施します（主催：北海道）。

シェイクアウトは、大地震を想定し、地震発生時に身の安全を守るための行動を学ぶことができるシンプルかつ負担の小さい訓練です。参加者は同じ日時にそれぞれの場所で、1分間「Drop（まず低く）、Cover（頭を守り）、Hold on（動かない）」の基本行動を行います。北海道シェイクアウトは同時刻に全道で一斉に行われるため、地域の防災意識の向上を図る上でも、非常に有効な取組と考えます。

現在、北海道の参加登録者は10万人を超えています。より多くの方の参加登録をお待ちしています。参加登録など、詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/shakeout/2016.htm>

【赤平市】 防災週間市民防災体験会（9月9日）

9月9日（金）午前11時から午後2時にかけて、赤平市の「安全の駅」と「防災ステーション」を会場に、防災週間市民防災体験会が行われます。

この催しは赤平市の植村建設株式会社とボランティア団体「赤るい志民（しみん）サポーター」が主催し、北海道防災士会などの共催で行われるもので、流木や土砂に塞がれた道路を緊急車両が通行できるように建設機械で切り開く道路啓開訓練や、水没した車両を想定した脱出訓練などが実施されます。

また、空知川河川事務所による大雨や融雪などの洪水災害に関する防災教室、防災用品を当てるビンゴゲームが行われるほか、ロープ結びワークなどが体験できるコーナーなども設けられます。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://uemurakk.wixsite.com/anzennoeki>

【旭川市】 きて★みて★はっけん！！ほくそうけん☆公開デー（9月10日）

9月10日（土）、北方建築総合研究所では、多くの方々に研究所を知っていただき、また、科学技術に対する理解を深めてもらうために、普段はなかなか見ることができない研究所の一般公開を行います。

今年のテーマは「防災」。地震、火災、津波などに関する実験や体験、展示コーナーが設けられ、大人も子どももみんなで楽しみながら学ぶことができます。また、避難所運営ゲームHUG北海道版の体験会や「冬の避難対策と住まいの防災対策」をテーマにした講演会も開かれます。

ぜひこの機会に足を運んでみて下さい。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.hro.or.jp/list/building/research/nrb/koho/event/160910.html>

【帯広市・北広島市】 宮坂建設工業・第24回地域防災訓練（9月14日）

ほっかいどう防災教育協働ネットワーク構成員の宮坂建設工業株式会社は、9月14日（水）に帯広市と北広島市で地域防災訓練を実施します。

帯広市では帯広中央公園を会場に11時からがれき救出訓練や親子防災教室などが実施し、地震体験車の試乗や土のうづくり、ロープ結びなどの体験ができます。またキッチンカーによる「宮坂カレー」の炊きだしを行います。

北広島市では北広島河川防災ステーションを会場に10時から救護訓練や水防訓練など

を実施し、降雨体験や流速体験、地震体験車の試乗などができるほか、災害パネルや救護グッズ、緊急車両などの展示も行います。

両会場とも入場は無料で、来場者には防災グッズのプレゼントがあります（帯広では先着2000名）。詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.miyasaka-cc.co.jp/news/index.html#N20160819>

■その他のイベント情報はこちらから

・ネットワークイベントカレンダー（平成28年9月～平成29年3月）

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp/wordpress/network/>

【3】日本全国！ぼうさいの取組紹介！

日本全国に視点を広げ、特色のある防災の取組を紹介します！

皆さんが行う防災の取組の参考となれば幸いです。

■【群馬県】嬭恋村に非常食専門レストランがオープン

浅間山の火口から約4キロ離れた「浅間火山博物館」では、浅間山の歴史や噴火の様子、周辺の自然などについて、楽しみながら学ぶことができます。

小学生～高校生などの団体が数多く訪れる同館に、このたび新しく非常食専門レストラン「華山」がオープンしました。

このレストランには、非常食の体験を通して、防災への意識を高めるという目的があります。また、いざという時の備蓄用としての目的も持ち合わせ、2,000食が保管されています。

メニューは、カルボナーラ、ペペロンチーノなどのパスタ類や、チキンライス、わかめご飯、ドライカレーなどのご飯ものを中心に19種類あり、1食500円と価格もお手頃です。

客がポットで自らお湯を入れる自炊タイプになっており、テイクアウトもでき、外で雄大な景色を眺めながら食べることもできます。

知ってはいても、実際に食べてみる機会が少ない災害時の非常食。機会があればぜひお試しください。

【4】お知らせ

※以前に紹介し、現在も応募期間中である取組を再度お知らせします！

■ 損保協会「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」募集中

日本損害保険協会では、今年で13回目を迎える「ぼうさい探検隊マップコンクール」を行っています。

「ぼうさい探検隊」とは、子どもたちがまちにある防災などに関する施設を見て回り、身の回りの安全・安心を考えながらマップにまとめて発表する、実践的なプログラムです。今年度のぼうさい探検隊マップコンクールの応募〆切は、11月9日（水）です。詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.sonpo.or.jp/protection/bousai/>

■ 「北海道地域防災マスター認定研修会」参加募集中

道では、ボランティアとして地域の防災活動に取り組んだり、災害時には地域の防災リーダーとして活躍いただく、「北海道地域防災マスター」の育成に取り組んでいます。

「北海道地域防災マスター」の認定を受けるための講習会は、以下のとおり開催します。

- ・ 第3回 10月15日（土）留萌市
募集期間 8月1日（月）～9月9日（金）まで
- ・ 第4回 11月1日（火）根室市
募集期間 8月22日（月）～9月30日（金）まで

受付は、申込み順となりますので、お早めに申込みをお願いします。詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/bosaimaster.htm>

【5】 ネットワークへようこそ！

8月26日（金）現在のネットワーク構成員数は、93（30個人・63団体）です。

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp/wordpress/network/>

このコーナーでは、参画いただいている皆様の横顔を順次、ご紹介していきます。今回は札幌市在住の防災士、安味則明さんです。

【安味則明さん（防災士・北海道地域防災マスター・札幌市防災リーダー）】

安味則明さんは大手電機メーカーに長年勤務し、コンピュータセンターを運用管理する業務に携わりました。その中で習得した情報システムの知識やスキルのひとつが災害リスクへの対応、つまり防災です。

システム障害は事故、災害、故意、過失の4種類のリスクから生じますが、防災はその一

部の対策であり、安味さんは定年退職後に社会への恩返しの気持ちも込めて習得した防災知識を個人生活や地域社会に役立てようと考えました。

そして、防災関連講座等への参加からはじめその後、防災士をはじめとした防災リーダーの各種資格も得て、自主防災組織の活動などにも積極的に参加しています。今後は、地域で活用できる「避難所運営マニュアル」や、防災教育講座のプレゼンテーション資料などを社会に向けて発信していくことを考えているそうです。

防災は、自助（家庭防災）、共助（町内防災）、公助（行政）の順に意識を持つのが原則ですが、協働ネットワークがこの三者を結びつける役割を発揮していただくことを期待しているということです。

【編集後記】

9年ぶりに北海道に台風が上陸。しかも、この1週間で3つの台風が上陸しました。

事務局では、これらの対応に追われ、本メールマガジンの発行が予定より1日遅れてしまったことを、お詫びいたします。

気象台によると、1週間で3つの台風が上陸したのは、1951年の統計開始以来、初めてとのこと。全道的に大雨に見舞われ、記録的な雨量となり、川の氾濫が発生するなどし、多くの被害が発生しました。

9月1日は関東大震災に由来する「防災の日」。9月1日前後は、例年台風の多いシーズンと言われ、また、この日はシェイクアウト訓練をはじめ、全道で様々な防災訓練が予定されています。

この時期には台風や地震などについて改めて認識を深め、日頃から災害に一層備えるようにしたいものです。(M.F)

=====

発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

(北海道総務部危機対策局危機対策課)

・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>